

## Ⅱ. 結果の要約

### 1 出生数は減少

出生数は 6,658 人で、前年の 7,030 人より 372 人減少した。

出生率（人口千対）は 7.0 で、前年の 7.3 を下回った。

合計特殊出生率は 1.50 で、前年の 1.54 を下回った。

### 2 死亡数は増加

死亡数は 12,619 人で、前年の 12,549 人より 70 人増加した。

死亡率（人口千対）は 13.3 で、前年の 13.1 を上回った。

死因別に見ると、死因順位の第 1 位は悪性新生物、第 2 位は心疾患、第 3 位は肺炎であり、全死亡者に占める割合は、それぞれ 26.4 %、16.7 %、9.5 %となっている。

### 3 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△ 5,961 人で、前年の△ 5,519 人より 442 人減少した。

自然増減率（人口千対）は △ 6.3 で、前年の△ 5.8 を下回った。

平成 10 年以降は、毎年死亡数が出生数を上回っている。

### 4 死産数は減少

死産数は 155 胎で、前年の 177 胎より 22 胎減少した。

死産率（出産千対）は 22.8 で、前年の 24.6 を下回った。

### 5 婚姻件数は減少

婚姻件数は 4,061 組で、前年の 4,326 組より 265 組減少した。

婚姻率（人口千対）は 4.3 で、前年の 4.5 を下回った。

### 6 離婚件数は減少

離婚件数は 1,771 組で、前年の 1,891 組より 120 組減少した。

離婚率（人口千対）は 1.87 で前年の 1.97 を下回った。

※表中の数値は、四捨五入によっているため、端数において合計が一致しない場合がある。